

第 52 回鹿児島県高等学校新人ボクシング競技大会 (九州大会予選)要項

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後 援 公益財団法人鹿児島県体育協会 鹿児島県ボクシング連盟
- 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟ボクシング競技専門部
- 4 期 日 令和 2 年 10 月 30 日 (金) ～11 月 1 日 (日)
- 5 会 場 鹿児島県総合体育センター補助体育館 (鹿児島市下荒田 4-47-1 TEL (099) 254-5155)
- 6 競技規則 令和 2 年度(一社)日本ボクシング連盟競技規則による。
- 7 競技方法 (1)ピン級からミドル級までの8階級の個人戦とし、試合方法はトーナメント方式による。
(2)各学校の参加人数は各階級 3 名以内とする。(3 名出場した場合の初戦は同校同士)
(3)各階級において参加者が 8 名を越える場合は、会場設営後に競技を実施する。

8 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法試行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
ただし、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。

【参考】

引率が認められる職員	教頭 教諭 助教諭 養護教諭 養護助教諭 講師(常勤) 部活動指導員 実習助手 (以下の条件を全て満たし、校長が承認した者)
条 件	1 正規職員であること 2 当該部活動の指導を常時行っていること 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を 1 単位以上取得し、かつ 6 年以上の勤務経験があること

9 参加資格

- (1) 本年度鹿児島県高等学校体育連盟加盟校在籍学生で 1・2 年生に限る。ただし、休学中・留学中の生徒は除く。
- (2) 年齢は平成 14 (2002) 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技 2 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
- (3) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。(「合同チーム参加届」を提出すること。)
- (5) 転校後 6 ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りでない。(「大会出場許可申請書」を提出すること。)
- (6) 離島における特別支援学校高等部支援教室(以下「支援教室」という。)とその設置高等学校(以下「設置校」という。)は、特例として下記により大会参加を認める。
ア 加盟校でない特別支援学校の支援教室の場合は、大会開催基準要項における参加資格の特例、大会参加資格の別途に定める規定並びに本連盟細則第 13 条に従い大会参加を認める。

- (7) 転校・転籍後6か月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りではない。(大会出場申請書を提出)
- (8) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、上位大会実施要項に準ずる。
- (10) 参加資格の特例による学校(生徒)の参加については、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」とおとりとする。
- (11) 令和2年度日本ボクシング連盟に競技者として登録済の者。なお、初登録選手の出場に関しては以下の点を厳守するとともに、実戦競技出場資格証明書を提出すること。
 - ① 実練習期間が6ヵ月を超えていること(実際に練習に取り組んでいる期間)
 - ② 6ヵ月を超えていても技量や身体的な理由で事故の危険性がある選手については、指導者の責任において出場の制限をするなどの判断をすること。
- (12) 参加する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。なお選手は本年度に総合健康診断を受け、選手手帳の「健康診断記録」に必要事項が記載され、医師の署名捺印がされていること。なお、一般診療以外に受診しなければならない総合検診の内容は以下のとおりであり、不備のある場合は出場できない。
 - ① 年次項目(新選手手帳)、血液、尿検査は年一回実施する。
 - ② 心電図、レントゲンは高校入学時に実施し結果を記載していること。
 - ③ CTスキャン(またはMRI)の実施済みの証明書で、頭蓋内病変、及びくも膜のう胞のない証明を受けていること。(選手手帳に明記、または証明書添付)

10 参加申込

参加申込みに際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

- (1) 申込締切日 令和2年10月15日(木)午後4時30分までに必着。
- (2) 申込方法
 - ① 当該学校長の責任において所定の申込書により2部作成(1部は写しでも可。)作成し、封筒に競技名を朱書きして申し込む。
 - ② 1年生を出場させる場合は、所定の出場資格証明書も提出すること。
 - ③ セカンド届出用紙も1部提出すること。
- (3) 申込先 〒891-0141 鹿児島市谷山中央八丁目4-1
県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛 (Tel.099-268-8391)
- (4) 参加申込み提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合は、速やかに専門委員長に連絡をし、大会出場辞退届を県高体連事務局に提出する。

11 大会参加負担金

- (1) 参加申込生徒一人当たり500円とし、参加申込書に記載された選手数(マネージャー等は除く。)を乗じた額とする。
なお、大会直前に選手の追加があった場合は、選手数に加える。
- (2) 大会参加後に体調不良等により大会に参加しなかった選手がいても、参加申込書に記載された選手数分の金額を徴収する。
- (3) 大会参加負担金は、後日、高体連事務局から各学校に請求する。

12 表彰 団体・個人とも第3位まで表彰する。(個人の3位は2名)

13 組合せ 県ボクシング連盟立会いのもと、高体連ボクシング専門部会議にて事前に抽選を行う。組み合せ並びに大会結果は、県高体連事務局ホームページに掲載する。

14 スポーツエントリーチェック 10月29日(木)13:00~県総合体育センター研修室にて行う。チェック内容は、選手手帳・健康申告書・ユニフォーム(各学校各コーナー色1着ずつ)とする。

15 引率者・監督会議(インテグリティ研修含む)

(1) 10月29日(木)のスポーツエントリーチェック終了後、速やかに実施する。出場校の引率者又は監督は必ず監督会議へ出席すること。なお、チーフセカンドを行う者は、必ずインテグリティ研修を受講すること。

16 会場設営・解体

設営は10月29日(木)の監督会議等終了後、14時を目途に参加校全員で行う。なお、解体についても参加校全員で行うものとする。(なお、解体についてやむを得ず参加できない場合は、その旨監督が申し出ること)

17 日 程

月 日	検診・計量			競技日程	
	時間	内容	対象	時間	内容
10月29日(木)	13:00	スポーツ エントリーチェック	全選手	左終了後 14:00	監督会議等 会場設営
10月30日(金)	8:50	点呼 検診計量	当日 出場者	10:30 12:00	開会式 競技開始(1回戦)
10月31日(土)	8:50	点呼 検診計量	当日 出場者	12:00	競技開始(準決勝)
11月1日(日)	8:50	点呼 検診計量	当日 出場者	12:00 終了後	競技開始(決勝) 閉会式

※なお、8人を超える階級については、10/29(木)16時00分を目処に競技1日目を実施する。

- 18 その他
- (1) 本大会中に発生した傷害については、応急手当はするが、その後についての責任は負わない
 - (2) 参加する学校は各コーナー色のユニフォーム、カッププロテクターを持参する。
 - (3) 参加する選手は選手手帳を持参すること。
 - (4) 各階級1位の者は、11月15日(金)～17(日)佐賀県で行われる九州新人大会の出場権を得る。(Bパートについては当面実施しない)
 - (5) 競技補助員については、参加校全員でおこなう。

- 19 注意事項
- (1) [1年生選手]の参加については、日本ボクシング連盟による通達を優先する。